

有機EL討論会 第25回例会 開催プログラム

20171013

日時	2017年11月16日(木), 11月17日(金)
会場	北海道大学 クラーク会館 1階講堂
住所	〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西5丁目 TEL: 011-716-2111(代表)
交通	JR札幌駅下車 徒歩7分

11月16日(木) 13:00~20:00

12:00 ~ 13:00	開場・受付
---------------	-------

表彰式	司会: 高田 徳幸 (産業技術総合研究所 機能化学研究部門)
13:00 ~ 13:10	第24回例会講演奨励賞 表彰式

S1:特別講演 I	座長: 中 茂樹 (富山大学 大学院理工学研究部)			
S1	13:10 ~ 13:40	量子ドット 対 OLED ~どちらが勝者となるか、共存か~	長谷川 雅樹	メルクパフォーマンスマテリアルズ(株)
	13:40 ~ 13:50	休憩 (10分)		

S2:特別セッション<分子配向分析・制御・応用技術>	司会進行: 河村 祐一郎 (出光興産株式会社 電子材料部 電子材料開発センター)			
S2-1	13:50 ~ 14:10	分子配向研究の概説および配向機構の分析と理解	横山 大輔	山形大学 大学院有機材料システム研究科
S2-2	14:10 ~ 14:30	実験および計算による分子配向解析:TADF材料を中心に	梶 弘典	京都大学 化学研究所
S2-3	14:30 ~ 14:50	GIWAXSを用いたフェニルピリジン系電子輸送材料の凝集状態解析	渡邊 雄一郎	山形大学 大学院有機材料システム研究科
S2-4	14:50 ~ 15:10	分子配向と光取り出し技術 - 光取り出し効率はどこまで向上するか?	三上 明義	金沢工業大学 工学部
	15:10 ~ 15:30	総合討論		
	15:30 ~ 15:50	休憩 (20分)		

S3:分子配向	座長: 村田 英幸 (北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス研究科)			
S3-1	15:50 ~ 16:10	光学シミュレーションを用いない角度依存光励起発光解析	小峯 剛	九州大学 分子システムデバイス国際リーダー教育センター
S3-2	16:10 ~ 16:30	有機EL材料の分子配向の蒸着条件依存性と形成ダイナミクス	鮎川 慶仁	山形大学 大学院有機材料システム研究科
S3-3	16:30 ~ 16:50	自発的配向分極を示す有機半導体材料の探索及び分極形成における分子間相互作用の影響	長田 航平	明治大学 大学院理工学研究科
S3-4	16:50 ~ 17:10	屈曲性・剛直性高分子有機EL材料の分子配向分析	佐藤 友基	山形大学 大学院有機材料システム研究科
S3-5	17:10 ~ 17:30	有機アモルファス膜の高密度化による電気伝導性・大気安定性の向上	江崎 有	九州大学 最先端有機光エレクトロニクスセンター
	17:30 ~ 17:40	休憩 (10分)		

A1:企業展示広告	座長: 八尋 正幸 (九州先端科学技術研究所 有機光デバイス研究室)			
A1-1	17:40 ~ 18:10	産学連携による研究支援サービス	山形大学 INOEL フレキシブル基盤技術研究グループ	
A1-2		材料向け分子設計ソフトウェア Materials Science Suite	シュレーディング(株)	
A1-3		測定時間を短縮する新たなガス・水蒸気透過率測定装置および測定法	(株)MORESCO	
A1-4		各種光学特性評価測定システム(機器)のご紹介	コニカミノルタ(株)	
A1-5		有機EL評価用分光測光装置	浜松ホトニクス(株)	
A1-6		(展示会場にて)	理研計器(株)	
A1-7		Fluxim製品とCYBERNET製品のご紹介	サイバネットシステム(株)	
A1-8		新規低温低抵抗透明導電膜用スパッタリングターゲット	東ソー(株)	
A1-9		OLEDIに関する分析技術紹介	(株)住化分析センター	
A1-10		カップリング反応用新規Pd錯体触媒のご紹介	エヌ・イー ケムキャット(株)	
	18:10 ~ 18:20	休憩 (10分)		

18:20 ~ 20:00	交流会 司会: 中 茂樹 (富山大学 大学院理工学研究部)
---------------	-------------------------------

11月17日(金) 9:00~16:30

8:45 ~ 9:00	開場・受付
-------------	-------

S4:特別講演Ⅱ 座長: 横山 大輔 (山形大学 大学院有機材料システム研究科)

S4	9:00 ~ 9:30	有機半導体はどこまでフレキシブルか? -計算と実験から考える	島田 敏宏	北海道大学 大学院工学研究院
----	-------------	--------------------------------	-------	----------------

S5:解析・デバイス 座長: 内藤 裕義 (大阪府立大学 大学院工学研究科)

S5-1	9:30 ~ 9:50	時間分解電界誘起和周波発生を用いた有機EL素子の電荷輸送解析	宮前 孝行	産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門
S5-2	9:50 ~ 10:10	Global fitting of DC and AC measurements as a comprehensive tool to extract material parameters	Sandra Jenatsch	Fluxim AG
S5-3	10:10 ~ 10:30	LC/HRMS ² を用いた各種雰囲気中で加熱したOLED材料中微量劣化不純物の構造解析	秋山 毅	榊東レリサーチセンター
S5-4	10:30 ~ 10:50	超低屈折率正孔輸送層による高効率有機ELの光取り出し効率向上	佐々木 樹	山形大学 大学院有機材料システム研究科
	10:50 ~ 11:10	休憩 (20分)		

S6:発光材料 座長: 上村 強 (株式会社ジャパンディスプレイ 次世代研究センター)

S6-1	11:10 ~ 11:30	高色純度緑色リン光有機EL素子の開発	大野 拓	NHK放送技術研究所
S6-2	11:30 ~ 11:50	局在励起三重項準位制御による逆項間交差過程の高速化	野田 大貴	九州大学 最先端有機光エレクトロニクスセンター
S6-3	11:50 ~ 12:10	溶液下におけるカルバゾールベンゾニトリルの逆項間交差メカニズム	細貝 拓也	産業技術総合研究所 分析計測標準研究部門
S6-4	12:10 ~ 12:30	DACT-IIの発光機構における高次三重項状態の寄与	佐藤 徹	京都大学 大学院工学研究科
	12:30 ~ 13:50	昼食 (80分)		

S7:ショート口頭発表 座長: 中野谷 一 (九州大学 最先端有機光エレクトロニクスセンター)

S7-1	13:50 ~ 13:55	塗布型正孔注入層を有する高分子発光ダイオードのインピーダンススペクトル	内藤 裕義	大阪府立大学 大学院工学研究科
S7-2	13:55 ~ 14:00	電流連続から見た正孔注入と電子注入の相関性	森 竜雄	愛知工業大学 工学部
S7-3	14:00 ~ 14:05	有機非晶質蒸着膜の局所的な熱安定性とその界面依存性	酒井 義也	山形大学 大学院有機材料システム研究科
S7-4	14:05 ~ 14:10	変位電流測定法による分極電荷を持つ有機EL材料膜の電子注入特性の評価	牧野 孝宏	千葉大学 大学院融合科学研究科
S7-5	14:10 ~ 14:15	有機分子とLiF/Al電極接合面の化学結合に関する電子状態計算	永田 徹哉	シュレーディングー(株)
S7-6	14:15 ~ 14:20	高感度NMRを用いたOLED材料中微量不純物の構造解析	廣田 信広	榊東レリサーチセンター
S7-7	14:20 ~ 14:25	Sn含有酸化亜鉛ナノ粒子を電子注入層に用いた逆構造有機EL素子の長寿命化	佐々木 翼	NHK放送技術研究所
S7-8	14:25 ~ 14:30	スパッタ法により上部電極を形成した有機EL素子のダメージ評価	内田 敏治	キヤノントツキ(株)
S7-9	14:30 ~ 14:35	熱活性化遅延蛍光材料の項間交差速度の温度依存性	川手 大輔	大阪府立大学 大学院工学研究科
S7-10	14:35 ~ 14:40	分子配向特性測定装置と配向パラメータの解析方法の開発	細川 清正	浜松ホトニクス(株)
S7-11	14:40 ~ 14:45	双極子エネルギー散逸計算モデルを用いた電磁場放射エネルギー直接計算による光取り出し効率見積もり	石堂 能成	産業技術総合研究所 無機機能材料研究部門
S7-12	14:45 ~ 14:50	イオン液体の混合比に依存した電気化学発光セルの動作特性と局所的膜構造	日下田 哲也	明治大学 理工学部
	14:50 ~ 15:00	閉会の辞 (副実行委員長)		

15:00 ~ 16:30	ポスター討論 (S3, S5, S6, S7)
---------------	-------------------------

【講演形式について】本討論会における各講演発表は、下記①~④のいずれかの講演形式で行います。

- ①特別講演(30分)
- ②特別セッション(20分)
- [一般講演]
- ③一般口頭発表(20分:質疑あり)とポスター討論(90分)
- ④ショート口頭発表(5分:質疑なし)とポスター討論(90分)

【ポスター討論について】講演者と参加者の討論を促すため、一般講演における口頭発表者が講演会終了後に参加者と討論する場(ポスター討論)を設けます。余裕のある時間とリラックスした雰囲気の中で行われる活発な討論に是非ご参加ください。

【講演奨励賞対象者について】一般口頭発表とショート口頭発表における35歳以下の発表者が講演奨励賞の対象になります。